

1 わたしたちのくらしと生き物

①自然のめぐみ(生物多様性)

教科との関連

社会 指導計画(第13次試案):
第5学年 V 我が国の国土の自然環境と
国民生活との関連

理科 教科書(啓林館『わくわく理科』):
第5学年 2 メダカのたんじょう

第6学年 4 生物どうしのつながり
10 自然とともに生きる

ねらい

われわれの生活は、生物多様性の恵みを受けて成り立っていることや大阪市内にも多様な生物が生息していることを知り、多様な生物が生息する環境を守り、育てるために、自分たちにできることは何かを考えていく必要性に気付くようになる。



次の5つの中からあなたにできることを選んで「MY 行動宣言」しましょう。

生物多様性の恵みを受け続けられるように、一人ひとりが「MY 行動宣言」をして、今日から行動しましょう!

- Act1 たべよう 地元でとれたものを食べ、旬のものを味わいます。
- Act2 ふれよう 生の自然を体験し、動物園・植物園などを訪ね、自然や生きものにふれます。
- Act3 つたえよう 自然の素晴らしさや季節の移ろいを感じて、写真や絵、文章などで伝えます。
- Act4 まもろう 生きものや自然、人や文化との「つながり」を守るために、地域や全国の活動に参加します。
- Act5 えらぼう エコマークなどが付いた環境に優しい商品を選んで買います。

国連生物多様性の10年日本委員会HPより(<http://undb.jp/committee/tool/action/>)

参考資料

◆生物多様性を守るための取り組み
「生物多様性を守り、その恵みを受け継ぐためにできること」をMY行動宣言として紹介しています。

～MY行動宣言・生物多様性を守るために、私たちにできるアクション!～
生物多様性とは、たくさんの生きものがつながりあって暮らしていること。生物多様性を守るためにには、まずは暮らしの中で、生きものとのつながりを感じることが大切。水や空気はもちろん、食べものや着るもの、木材、薬の原料など、いろいろな生きものおかげで、私たちは生きています。

1 わたしたちのくらしと生き物

②大阪市内にすむ生き物

①淀川にすむ生き物 ②大和川にすむ生き物

教科との関連

社会 指導計画(第13次試案):
第5学年 V 我が国の国土の自然環境と
国民生活との関連

理科 教科書(啓林館『わくわく理科』):
第5学年 2 メダカのたんじょう

第6学年 4 生物どうしのつながり
10 自然とともに生きる

ねらい

淀川と大和川に生きる生物とその環境の変遷から、生物と環境とのかかわりを理解できるようとする。



参考資料

◆淀川河川事務所 <http://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/index.html>

参考資料

◆大和川河川事務所 <http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/index.php>

◆「わたしたちの大和川」大和川河川事務所 4・5年生向け冊子
<http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/about/press/index.html>